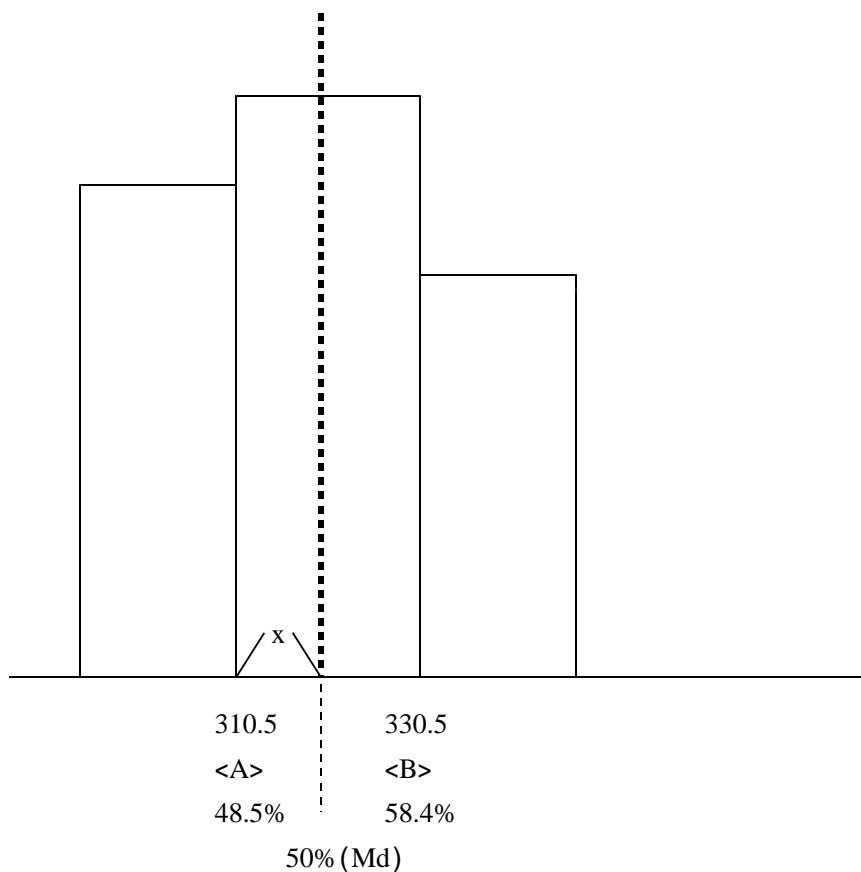


2006/05/10

ヒストグラムからの中央値の求め方 - 鈴木・野田・紫藤・相澤の方法 -

岸 学

5/8 の統計授業にて、ヒストグラムから中央値を求める方法を解説しました。授業終了後、臨床心理M1の鈴木・野田・紫藤・相澤さんより、「もっとわかりやすい方法がある」との提案がありました。私は知らなかったのですが、とりあえず、「鈴木・野田・紫藤・相澤の方法」と命名し、紹介します。たしかにわかりやすいです（ただし、池田央 統計的方法 基礎 新曜社 1976 p.67 に類似の方法が紹介されていたので、残念ながら完全な original ではありませんが）。



中央値がある階級（柱）の下限界値(310.5)までの累積相対度数は 48.5%です(<A>)。上限限界値までは 58.4%です()。

下限界値から中央値までの長さ(xの部分)がわかれば中央値が求められます。

そこで、比の関係を使い、

$$x : (330.5 - 310.5) = (50 - 48.5) : (58.4 - 48.5)$$

ですから、これを計算し、あとは、310.5 に x を加えればよいことになります。